

山形県 / 蔵王温泉 **蔵王四季のホテル**

源泉掛流しの良質な蔵王温泉が楽しめる新浴場棟  
「離れ湯 百八歩」 平成18年11月1日 オープン

山形県 / 蔵王温泉の同地区内に「おおみや旅館」「蔵王国際ホテル」「蔵王四季のホテル」の3軒の旅館を運営する「(株)蔵王カンパニー」様が、このたび「蔵王四季のホテル」に源泉掛流し(加水・加温なし)の温泉を思いっきり楽しんでいただける新浴場棟を、平成18年11月1日にオープンされました。ホテルから少し離れた場所にあることから、お風呂の名前を「離れ湯 百八歩」とし、期待感が生まれる、心くすぐる名称としました。

今回の設備投資の概要

「蔵王四季のホテル」は、農林年金事業団の経営していたホテルを平成15年に購入し、営業を開始しました。しかし、元々温泉を持っていない施設であったため、白濁した硫黄泉で人気の「蔵王温泉」が楽しめないことは致命傷にも等しく、旅行会社からわざわざ温泉でないことを宣伝されてしまうなど、集客に対する営業努力は並大抵ではありませんでした。

平成16年11月には、男女大浴場に趣の異なる露天風呂を増築し、浴場商品の魅力アップを図りましたが、同時期に「蔵王国際ホテル」(姉妹館)に新設された“八右衛門の湯”の源泉掛流しの浴場と比較すると、どうしても商品としての訴求力に限界がありました。

このように、「蔵王四季のホテル」は開業以来、蔵王温泉を楽しめるお風呂を持つことがずっと望まれていましたが、今年に入りようやくこれまでの数々の課題・障害をクリアすることができ、念願である蔵王温泉の引湯が可能となりました。

今回新築した「離れ湯 百八歩」は、男女それぞれに内風呂・露天風呂を設けました。竜山の美しい山並みが眼前に広がり、四季折々の自然を楽しみながら温泉浴ができます。木の温かみを感じる総木造りの浴場棟で、源泉掛流し(加水・加温なし)の本物の蔵王温泉をお楽しみいただけるようになりました。

また、湯上りラウンジには、入浴前後のご夫婦での待ち合わせのお時間などに自然の景色を楽しみながらお過ごしいただけるよう、周囲の四季の景色を映し込む水鏡の池を配した、趣きのある「足湯」を設けました。

なお、降雪の多い時期でもホテルからの動線が確保できるように、通路には融雪工事を施しています。



内湯



露天風呂



足湯と水鏡の池



「離れ湯 百八歩」



湯上がりラウンジから  
足湯を望む

設備投資の内容

工事関係	(株) リョケン
総合企画	(株) 石井建築事務所(熱海)
設計・監理	(株) 市村工務店
施工	

工期	平成18年5月11日
着工	平成18年10月27日
竣工・引渡	平成18年11月1日
オープン	

投資規模 投資額 約1.5億円

投資面積	1,143.66 m <sup>2</sup> ( 345.96 坪)
敷地面積	312.48 m <sup>2</sup> ( 94.52 坪)
建築面積	325.00 m <sup>2</sup> ( 98.31 坪)
建物延床面積	